

会 議 録

会 議 名	令和 6 年度西尾市総合福祉センター運営委員会		
日時及び場所	令和 6 年 7 月 5 日（金） 午前 1 0 時～ 1 0 時 2 0 分 西尾市総合福祉センター（3 階） 第 4 ・ 5 集会室		
出 席 者 （委 員）	社協会長 石川貞夫 民協代表 稲垣 栄 シルバー会長 野口克人	身障協会代表 中嶋哲夫 母子会代表 成河裕子 ボラ連協代表 安藤次郎	歩々の会理事長 永谷和子 健康福祉部長 酒井正樹 社協事務局長 日高菊雄
欠 席 者 （委 員）	医師会代表 中澤 信 老人クラブ代表 金原勝義	ポッポ教室代表 齊藤千晶	
健康福祉部	次長 鈴木 貴之	課長補佐 渡邊恭代	主任主査 高原とし子
社協事務局 （総務地域課）	課長 都築政志 課長補佐 浅岡寿胤	主任 板倉弘樹	（傍聴者なし）
会 議 の 概 要			
（委員長が選任されるまで、進行は浅岡総務地域課長補佐が行う） 委員自己紹介 議 題 1 役員の選出について【資料No.1】 事務局(都築総務地域課長)より資料に基づき説明。 中嶋哲夫委員より、委員長に石川貞夫委員、副委員長に金原勝義委員を推薦する旨、発言があり、他委員に諮ったところ、全員異議なく、委員長に石川貞夫委員、副委員長に金原勝義委員が選任された。（以後、委員長が議事の進行を行う） 2 西尾市総合福祉センターの利用状況について【資料No.2-1, 2-2】 事務局(都築総務地域課長)より資料に基づき説明。質疑は特になし。 3 西尾市総合福祉センターの修繕の状況について【資料No.3】 事務局(都築総務地域課長)より資料に基づき説明。 酒井委員：運営委員会における報告内容について、利用人数や料金等の報告はあるが、総合福祉センターの運営状況として、どのような団体がどのような活動で部屋を利用したのか、例えば、老人福祉センターがどのような使われ方をしたのかという報告はないか。 都築課長：各部屋の使われ方の内容までは報告していない。例えば、老人福祉センター全体の利用人数が増えているのは、囲碁や将棋、風呂の利用者が増えたからという状況である。 酒井委員：老人福祉センターは一例あり、各部屋の利用にあたって、その内容が分かるような報告はないのか。 都築課長：部屋を利用する団体がどのような目的で部屋を使っているという内容の報告まで			

はしていない。例えば、第3集会室や洗心庵の利用が増えていることに対して、
どういった団体の利用が増えたのか等の説明はできるが、全ての団体がどのような
内容で部屋を使っていたのかということを全て説明するのは困難である。

石川委員長：総合福祉センターの一日あたりの利用者平均人数は約339名となっている。し
かし、また空いている部屋もあるため、利用者がもっと増えると良い。結果とし
て利用者数が前年度より増えているが、今後も様々な方に総合福祉センターを利用
してもらうための方法などをこの場で議論していけたら良い。今の意見を参考に
内部で調べ、もっと総合福祉センターをPRしていきたい。

野口委員：修繕費について、毎年、熱交換プレートの洗浄修繕をしているが、令和5年度は
洗浄修繕を2回実施している。どのような理由で2回実施したのか。

都築課長：熱交換プレートは、(給湯及び冷房、暖房で)それぞれ2本ずつ取り付けられて
おり、その内の一つは予備としている。令和5年度はプレートが2本とも詰まっ
てしまったため、代替えがなく、早急に洗浄修理を行う必要があった。基本的
には年1回だが、今後は計画的に洗浄修繕していきたい。

以上